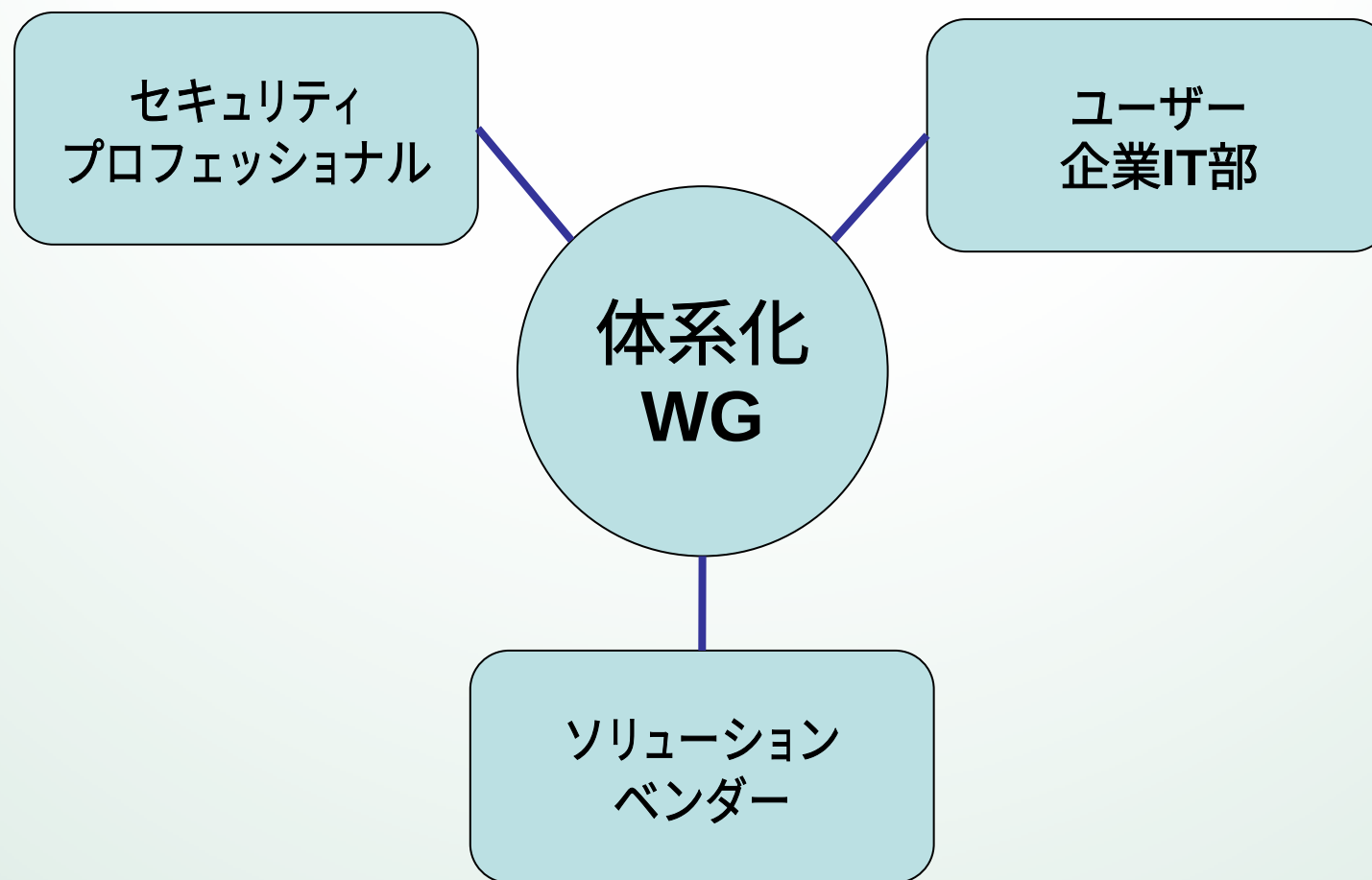


体系化WG活動報告と今後の活動

リーダー 福田 雅和 (リアルコム株式会社)

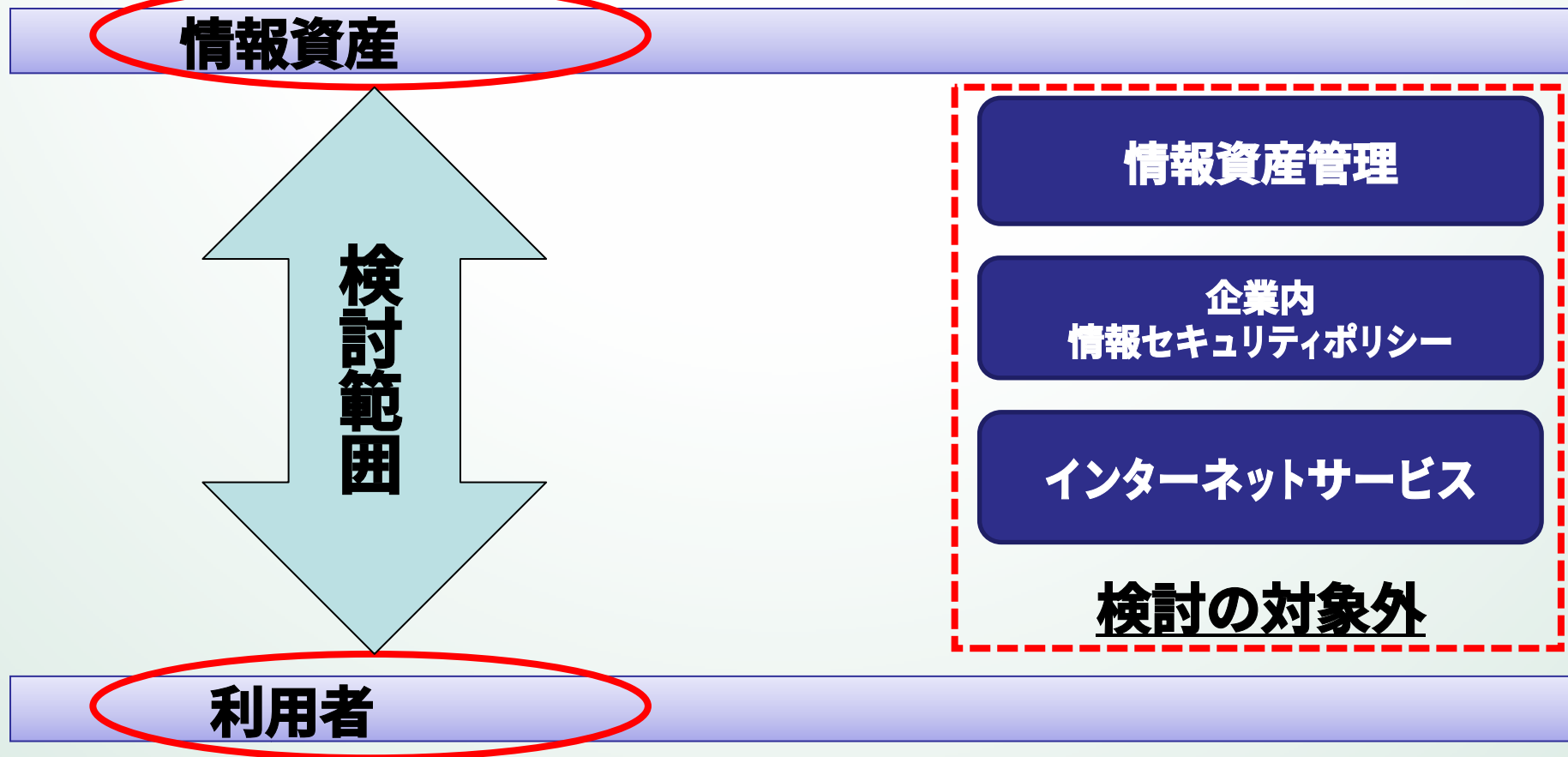
体系化WGとは

体系化WGは、スマートフォンにおける情報セキュリティの体系化を目指し活動しています。



これまでの歩み

スマートフォンから情報資産へのアクセス経路を検討対象とし、体系化を行ってきました。



セキュリティレイヤー

経路を3つの大きなレイヤーに分けて考慮すべきポイントを洗い出していく事にしました。

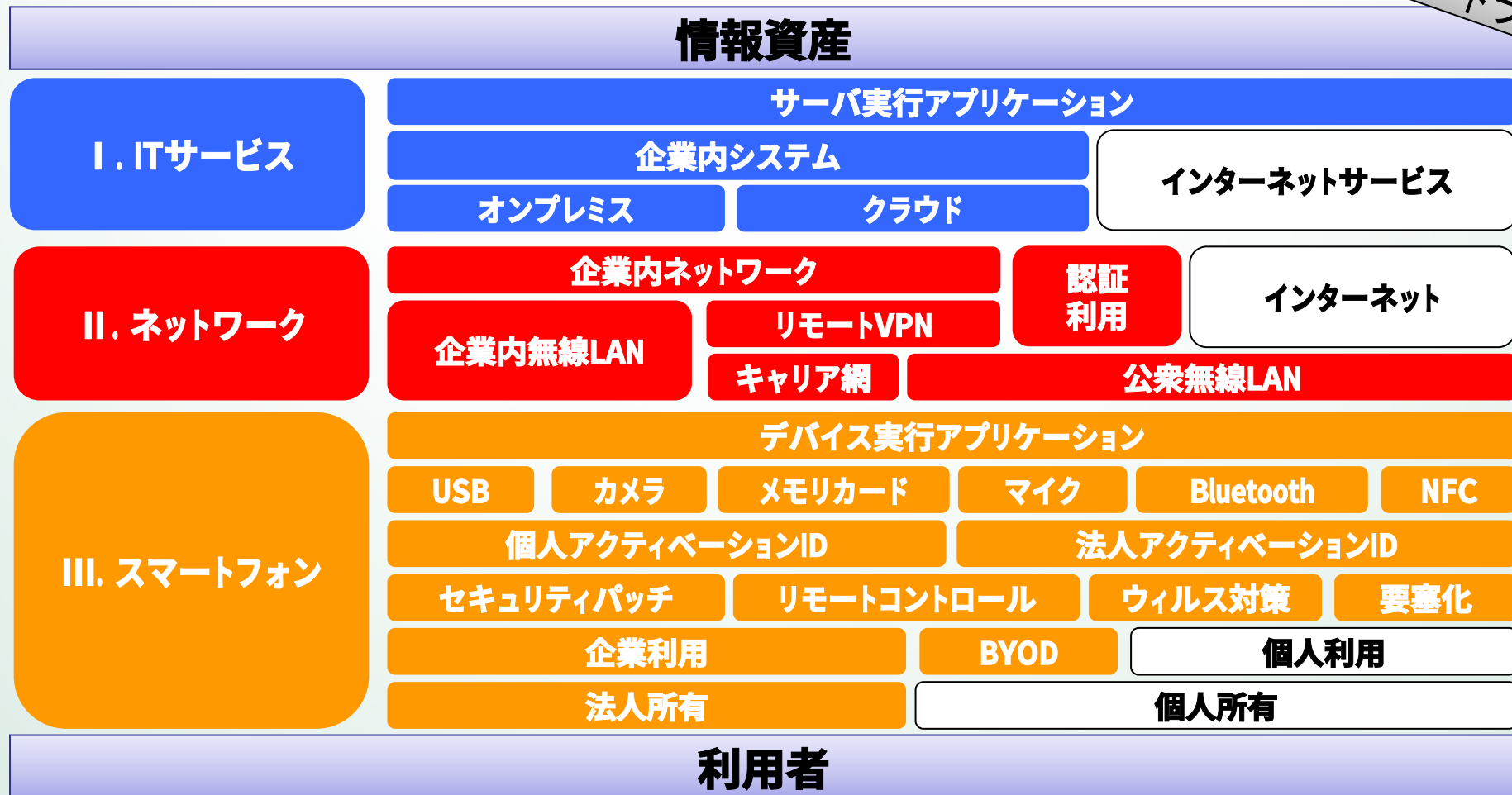
ドラフト

情報資産	
I. ITサービス	サービスアプリケーション
	サービス提供者
	サービス提供形態
II. ネットワーク	接続先
	接続方法
	回線
III. スマートフォン	デバイスアプリケーション
	外部インターフェース
	デバイス利用ID
	デバイスセキュリティ
	利用形態
	所有形態
利用者	

スマートフォンセキュリティマップ

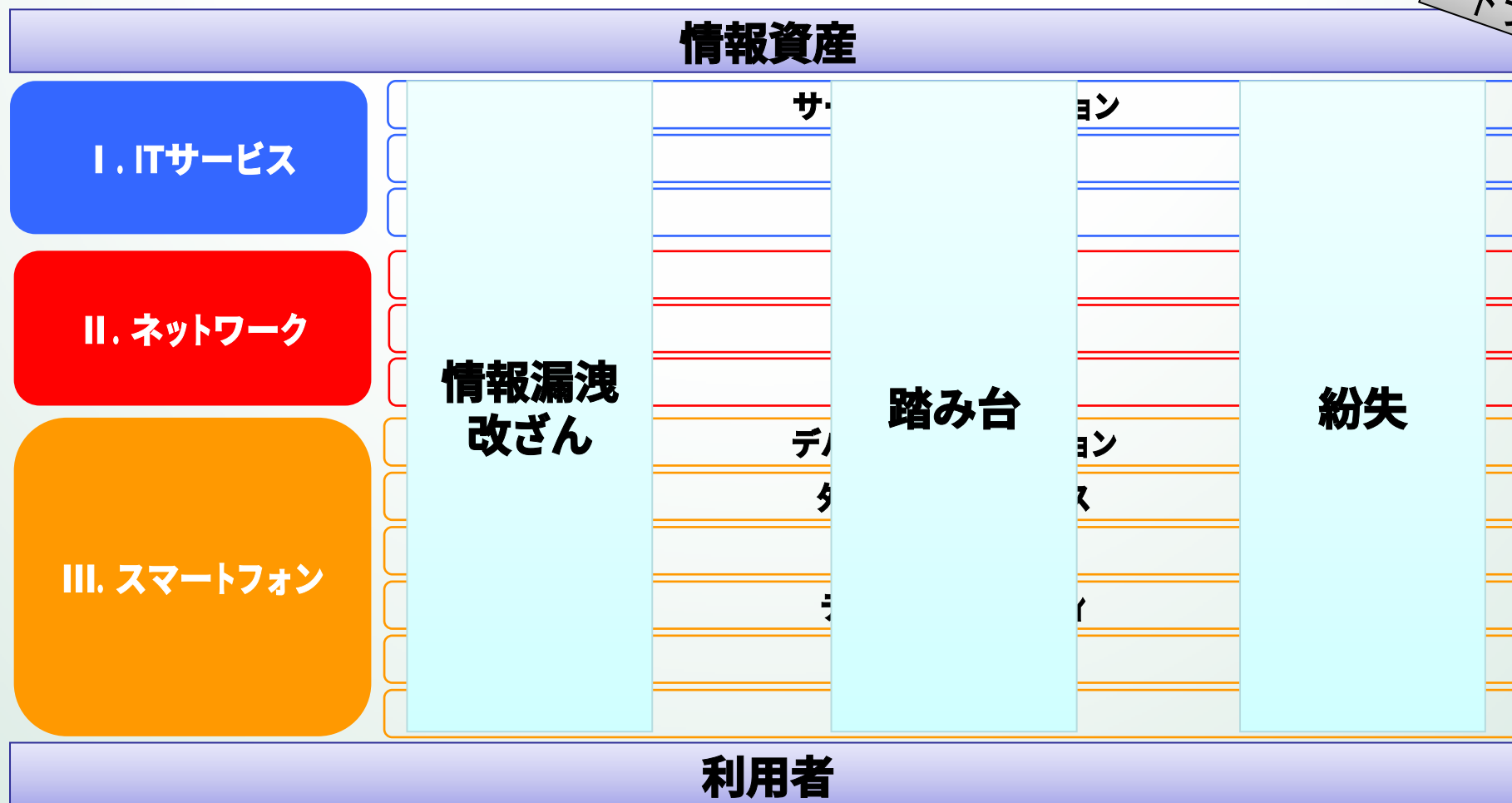
洗い出した結果をレイヤー図にマッピングし、スマートフォンセキュリティの全体像をとらえました。

ドラフト



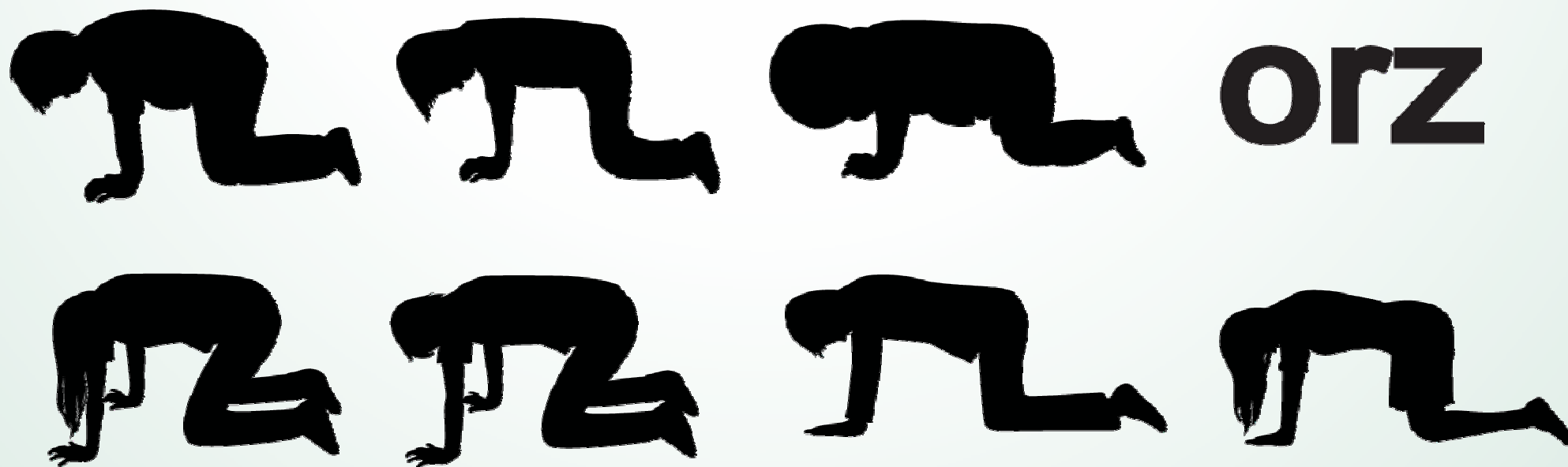
レイヤーごとの脅威をマッピング

レイヤーとマップで相互デバッグを行った上で、脅威をマッピングしていく事にしました。



挫折

ところが、スマートフォンといっても対象が膨大で、
すべての整合性をもった解を見いだせませんでした。



現在の取り組み

対象をiOSデバイスに限定する事で、検討の幅を絞り、セキュリティマップのアップデートを行っています。

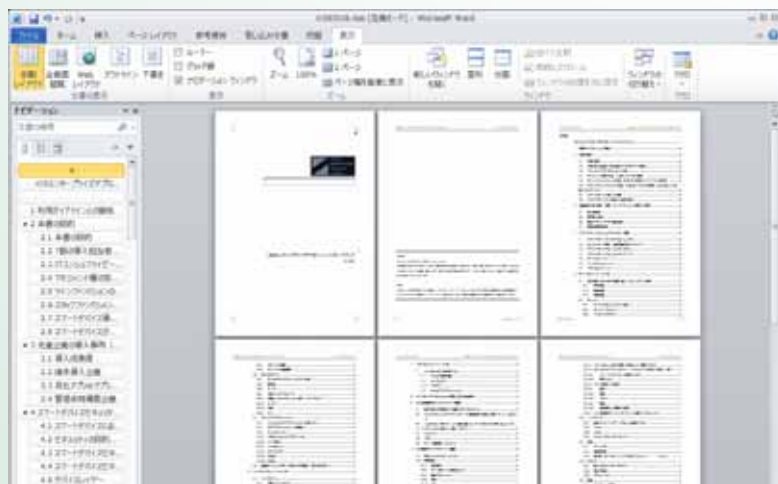


今後に向けて

**iOSエンタープライズデプロイメントガイドブック(仮)
を来年前半に向けて作成していきます。**

ドキュメントゴール

これからiOS機器を企業内に導入するぞ！という人が最初に紐解く資料を作り、同じ事で悩む人の数を日本全国で1/4にする。



やっと目次ができてきました。

事例中心のガイドブックへ

企業導入が進むiOSを対象にしているので、事例を中心にした構成を取りたいと考えています。

例示

スマートデバイス導入のための費用分担

項目	費目	支給端末	私用端末
初期費用	デバイス購入	公	私
	社内接続初期設定	公	公
運用費用	通信	公	私
	アプリ購入	私	私
機種変更	デバイス交換	公	私
	設定変更	公	公

構成員募集中！

編集メンバー、レビューメンバー、または事例インタビューさせて頂ける方大募集中です！

